

日本初の女医、

社会運動家として、

医師として、女性として、

不屈の精神と大いなる愛に

導かれたその生涯

一粒の麦

荻野吟子の生涯

山田火砂子 監督作品



人その友の為に

己の命をすつる

之より大いなる愛はなし

(ヨハネ伝第十五章十三節) 荻野吟子が愛唱した聖句

若村麻由美 山本耕史

賀来千香子 佐野史郎 綿引勝彦 渡辺梓 堀内正美 平泉成 山口馬木也 柄本明
斉藤とも子 神太郎 松木路子 神田さち子 神子彩 上野神楽 磯村みどり 小倉一郎 渡辺哲

◎脚本/重森孝子・来咲一洋・山田火砂子 ◎撮影/高間賢治・JSC ◎音楽/渋谷毅
◎照明/上保正道 ◎録音/沼田和夫 ◎美術/株式会社日映装飾美術 ◎プロデューサー/上野有 ◎製作/株式会社 現代ぶろだくしょん

映画『一粒の麦 荻野吟子の生涯』

医師だけでなく、社会活動家としても奮闘した波乱の人生
「荻野吟子」その不屈の精神

『一粒の麦 荻野吟子の生涯』にかける思い

監督 山田火砂子

皆様、私達女性には戦争に負けて初めて女性解放運動が出来ました。明治時代の封建制度の中「女三従の道」や「女三界に家なし」の女性蔑視社会で、女性は従うしか生きる道がないという教育の中、女性解放運動に尽くした女性がいました。その一人が荻野吟子です。吟子は女医という職業をあたえてくれない明治時代に十八年もの間勉学に明け暮れ、日本第一号の女性医師となりました。

彼女は十八歳で結婚し、夫より性病を移され、医師は全て男性だということ、そして、男性医師に自らの体を見せるのが嫌で自殺をしたり、生涯医者にかからず痛みに耐えている女性の多さを知り、自らが女性医師となることを決意します。つい先日、大学医学部の入試における男性有利が問題になっている、私は明治時代にさかのぼったのかと驚きました。どうかこの映画で吟子の一生を観て頂いて考えて頂けましたら、私は大変うれしく思います。

荻野吟子は、この功績が認められ埼玉県の大偉人になりました。その陰で女性解放の為に戦った女性がまだまだたくさんいると思います。私はこの映画をその女性の方々に捧げます。

日本で初めての女医、荻野吟子の生涯

荻野吟子は、現在の埼玉県熊谷市の生まれです。幼き頃より両親が兄たちより頭が良いと感嘆した位に聡明な女の子でした。吟子の生まれた明治時代は男尊女卑の時代です。吟子は女に学問はいらぬと隣村の名主の家に嫁がされてしまいました。さらに、夫から性病をうつされ子どもが産めぬ体になってしまいますが、嫁ぎ先からは子どもの産めぬ嫁はいらぬと実家に帰されます。最初は泣いた吟子でしたが、こんな無情なことはないと立ち上がり、自分と同じ運命で泣いている女性のためにも医者になると決意します。

あたえる制度はなく、吟子は男子の学校に通い、苦勞に苦勞を重ねて、日本で初めての女医になります。現在の滝乃川学園の前身であった弧女学園は、吟子の家で教育を始めたのです。吟子は、男性社会の中で道なき道を進み、女性の地位向上に生きた人です。彼女は、不屈の精神と大いなる愛「人その友の為に、己の命をすつるは、此れより大いなる愛はなし」(ヨハネ15:13)、この言葉を自分の心に刻みました。自分を甘やかさず命をかけて生きる、この愛に勝るものはなし、と目の前で社会に虐げられた人々や障がいを持って生まれた人々の為に、生涯を捧げました。



2026 9/22 (火・祝)



《文部科学省選定》《カトリック中央協議会広報推薦》
後援 日本赤十字社・日本医師会・日本女医会 他



南相馬市民文化会館 (ゆめはっと) 多目的ホール

福島県南相馬市原町区本町2-28-1 1階

10:30 「わたしのかあさん 一天使の詩」

14:00 「一粒の麦 荻野吟子の生涯」



こちらのQRコードからチケットお申込みいただけます。

●前売券一般：1,300円 ●当日券一般：1,800円 (各回)

前売券販売：南相馬市民文化会館 (0244-25-2761)

(当日券のみ) 障害者手帳をお持ちの方：1,000円
●学生：1,000円

前売券・お問合せ

現代ぶろくしょん

03-5332-3991 平日 10~18時

e-mail: gendaipro@gendaipro.jp

チラシ割引

当日一般：1,500円 / 小学生：800円

※本チラシご持参で5名様まで有効

・全席自由席・開場は各回30分前(予定)・1回につき~2時間20分程(ご挨拶と映画本編110分ほど)